

はやし 幹人 林もとひとと県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

成田空港

発着枠30万回へLCC動き急

千葉県発展の好機



9月県議会一般質問に登壇した林幹人県議員

若手のホープとして県議会に新風を送り込んだ成田市選出の林幹人県議員は、2期目の議会活動にまい進しています。

中でも成田空港発展への見識は他の追随を許さず、昨年の9月県議会一般質問

9月県議会一般質問 成田市特集

でも、年間発着枠30万回を見据えて、県執行部に数々の提言を行いました。このほか、自己中心的な保護者によって疲弊した教員、混乱する現場の問題をとりあげ、県教育庁の対策を質しました。質疑の模様を特集します。

林議員 成田空港の年間発着枠30万回が合意されてから1年が経ったが、東日本大震災で外国人旅行客が激減するなど、空港を取り巻く状況は厳しいものがある。

しかし、30万回への発着枠拡大を見据えた航空需要、中でもローコスト・キャリア（LCC）の動きは、大変目覚ましいものがある。ぜひともこの機会を絶好のチャンスと捉え、千葉県全体の発展につなげていきたいと考えている。

そこで、成田空港の発展に、県としても、ローコスト・キャリアなどの新たな動きに対し、積極的に成田空港の利用促進に取り組むべきだと考えている。

国際拠点空港へ

働きかけ強化を

記念品配布などの歓迎行事を実施しています。また、今年30日には、スカイマーク社が、初めて成田空港を拠点とする国内線として、旭川の運航を開始いたしますが、私が成田市長や空港会社の役員らとともに旭川を訪問し、本県観光等のPRを行う予定です。

県としては、成田空港の30万回化や国内線の拡充といった新たな展開を、本県の経済活性化や観光振興につなげるため、国内外への情報発信などに取り組み、成田空港の利用促進に積極的に取り組んでまいります。

林議員 成田空港が首都圏における国際拠点空港としての地位を確実なものとするよう、県はもとより国への働きかけを強めるべきだと思いがどうか。

知事 県では、22年11月に「成田空港緊急戦略プロジェクト会議」の提言を受け、国に対し、成田空港の機能強化や鉄道・道路アクセスの整備など、30万回の運用に必要な基盤整備について要請したところです。

特に、最近ローコスト・キャリアの新規参入や国内線の拡充などの動きが活発化しており、この動きに対応するためには、国際拠点空港として不可欠な内陸ネットワークの充実や圏央道の完成などが急がれます。

県といたしまして、今後とも、成田空港がアジア

林もとひと オフィシャルサイト
http://www.motohito884.com/
「新しい成田を目指して」
「月間コラム」毎月15日更新
政策・提言やプロフィール等を紹介しています。ブログやツイッターもこのホームページからご覧になれます。

※公職選挙法の規定により新年のご挨拶が制約されています。この県議会レポートをもって年頭のご挨拶にかえさせていただきます。

県政に新風 市民の声を生かします

●県政や成田市のご相談・ご要望はお気軽にどうぞ 〒286-0134 成田市東和田569 なるげや陶器ビル1階F号
林もとひと 県議事務所
TEL0476-20-0884
FAX0476-20-0885
Eメール:motohito884@gmail.com

中央労働金庫前交差点 待望の右折レーン設置

——林もとひと

幹線道路の安全性が大きく向上

成田日赤病院近くのこの交差点は片側2車線でしたが、成田日赤病院方面へ右折する自動車が増え、待機が長くなり、慢性的な渋滞が発生していました。急減速する車も頻繁に見受けられ、追突事故も多数発生するなど、早急な対応を求める声が非常に多くあがっていました。

要望の結果23年度予算に組み込むことが決定し、昨年9月に右折レーン設置工事に着手、供用開始にこぎ着けました。現在は車の流れもスムーズになり、安全性も格段にアップしました。

引き続き日赤成田病院前交差点(飯田町地先)についても24年度予算に盛り込むべく要望してまいります。



右折待ちの車で渋滞する工事前の労働金庫前交差点



右折レーンが新設された交差点

モンスターペアレンツ

教員、対応に疲弊

——親学推進を

林議員 精神疾患を理由に休職した教員数は、県内で2003年度には134人だったが、2008年度には1・6倍の221人に急増している。

背景には仕事に忙殺される教員の負担増や、学校教育に過度の期待を寄せる保護者の存在が指摘されている。

学校や教員に対して自己中心的で理不尽な要求をする親、いわゆるモンスターペアレンツへの対応における精神的負担は計り知れないものがあり、疲弊きつた教員や混乱する教育現場が目に見え、

精神疾患による休職のまま退職する教員も見られるが、県教育委員会は教員の

メンタルヘルス対策にどのように取り組んでいるのか。

林議員 学校や教員に対して自己中心的で理不尽な要求をする親、いわゆるモンスターペアレンツへの対応における精神的負担は計り知れないものがあり、疲弊きつた教員や混乱する教育現場が目に見え、

精神疾患による休職のまま退職する教員も見られるが、県教育委員会は教員の

林議員 精神疾患になった原因を除去することが大事であり、モンスターペアレンツ対策も

非常に重要であると考えていることから、是非、親学を進めていただきたいと強く要望する。

外国人観光客誘致へ ガイドブックを配布

林議員 多くの外国人観光客が訪れる成田空港を有する本県にとって、この優位性を活用した外国人観光客の誘客施策をもっと講じるべきと考えるがどうか。

林議員 多くの外国人観光客が訪れる成田空港を有する本県にとって、この優位性を活用した外国人観光客の誘客施策をもっと講じるべきと考えるがどうか。

震災以降、著しく落ち込んだ外国人観光客もようやく回復のきざしが見えはじめる。発着枠が30万回に拡大される成田空港の優位性を発揮した、本県への外国人観光客の一層の増加に努めていく必要がございいます。

このため、これまでのガイドブックに加え、県と空港周辺地域の成田市ほか3市2町が連携して、外国人観光客の楽しみの一つである

新エネルギー活用 32提案寄せられる

林議員 新エネルギー活用プロジェクトの提案募集で集まった32の提案の傾向はどうか。また、今後、これらの提案についてどのようなスケジュールで取り組んでいくのか。

環境生活部長 今回寄せられた32の提案では、新エネルギーの導入拡大に関するものが19件と最も多く、具体的には、メガソーラーに係る9件をはじめ、バイオマス5件、小水力1件、これらの組み合わせの提案が4件となっています。

この他にも、企業同士が連携した省エネの提案などが3件、用地の提供や技術提案などが10件と、幅広い分野で提案が寄せられたところです。今後は円滑な事業化を支援してまいります。

林議員 新エネルギー活用推進プロジェクトの取組は、非常に良いものだと思えるが、小さくまとまってしまう。千葉県は立地条件に恵まれていることから、大規模に自然エネルギーを展開でき、そのインパクトも大きい。成田空港に着陸する際、眼下に一面に広がる太陽光パネルや洋上風力があれば、世界的にも非常にインパクトがある。

最近では工場見学が人気で、テレビ番組等で多数報道されている。こういった取組は、観光の目玉となる。知事には強いリーダーシップを発揮していただき、自然エネルギーを大きく打ち出してほしい。

成田市 市民の思いを

県政へ届けます

林もとひと

このため、これまでのガイドブックに加え、県と空港周辺地域の成田市ほか3市2町が連携して、外国人観光客の楽しみの一つである